

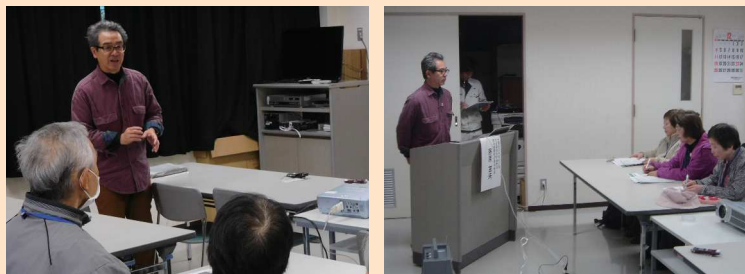
①「信太山里山講座」第 1 回

- 実施日：12月4日（日） ●時間：9時00分～12時00分
- 場所：信太の森ふるさと館、保全活動場所
- 受講生：15名、スタッフ含む総参加者数：22名

市民の憩いの場としてはもちろん、自然体験や環境学習の場として利用できる公園を目指す公園づくりのパートナーを募集する、「信太山里山講座」を開催しました。

講座 1. 藤原宣夫氏（大阪府立大学教授）による「公園としての信太山丘陵市有地のテーマ・理念」

開会のご挨拶の後、公園として保全・活用する信太山丘陵市有地の経緯や公園の理念・方針、また、信太山の里山環境や生育する動植物等について講義がありました。



講座 2. 田丸八郎氏（NPO 法人信太の森 FAN クラブ）による「信太山丘陵市有地保全の心がけ」

湿原性の植物をはじめとする貴重な植物が生育する信太山丘陵市有地において、公園づくりに参加する際のマナーや注意すべきポイントについて講義がありました。その後、ササ・クズを刈る保全活動の現地見学を行いました。



②「信太山里山講座」第 2 回

- 実施日：1月9日（月・祝） ●時間：9時00分～12時00分
- 場所：保全活動場所
- 受講生：11名、スタッフ含む総参加者数：19名

「信太山里山講座」の第 2 回が開催されました。新たな受講生と協議会の会員が交流しながら、和やかな雰囲気の中で講座が進められました。

講座 1. 三輪健一郎氏（NPO 法人いずみの国の自然館クラブ）による「公園づくり・保全活動と安全管理」

活動に必要な器具や機材の安全な使い方等について講義がありました。実際にカマや刈払機を使う体験をしました。



講座 2. 藤原宣夫氏（大阪府立大学教授）による「信太山丘陵市有地保全手法に係る科学的実験及び研究手法の紹介」

大阪府立大学が実施している実験の対象地を見ながら、ネザサやクズの除草の方法を検討する実験や、高木の伐採によってツツジの開花を促進させる実験について、解説を聴きました。



④「信太山里山講座」第 3 回

●実施日：2月5日（日） ●時間：9時00分～12時00分

●場所：信太の森ふるさと館

●受講生：18名、スタッフ含む総参加者数：27名

第3回では先進的に取り組まれている里山保全活動の事例紹介や公園の計画から整備、管理運営までの流れなどを信太山丘陵市有地などの事例で説明いただき、今後の具体的な公園づくりにつながる講座が開催されました。

講座1. 田淵 武夫（富田林の自然を守る会）による「富田林の活動事例」

富田林の私有地における里山保全活動内容や、行政、地域住民、他団体との連携のあり方について解説をいただきました。また、保全活動で心がけていることについては、今後の活動の参考となりました。



講座2. 藤原 宣夫（大阪府立大学教授）による「公園づくり活動の計画手法」

公園の計画から整備、管理運営までの流れなどを分かりやすく解説いただいたあと、岐阜県の事例を紹介いただき、信太山で実践可能な公民協働による公園整備手法について解説をいただきました。



修了式

この日は、平成28年度「信太山里山講座」講座の最終日でした。全課程を修了された方に、和泉市信太山丘陵市有地公園協議会より、「修了証書」をお渡ししました。

平成28年度の修了生は13名です。修了生の皆様、身に着けた知識、ノウハウを十分に発揮いただけるよう、これからの保全活動をいっしょに頑張りましょう。

